



新島だより

社会福祉法人光和福祉会
新島こども園
TEL994-2625
発行者：主任保育士 上原睦子

☆理念☆

子ども一人ひとりの“今”を大切にして、様々な経験や体験を通して、「そうぞう」する力を培い、自分らしく生きる力を育む

☆園目標☆

明るく元気な子、みんなと仲よく遊べる子、思いやりのある子、「そうぞう」性豊かな子

☆保育の基本方針☆

- ①子どもたちが健康で情緒の安定した生活が送れるように配慮した保育環境の整備。
- ②様々な経験が得られる環境を考え、豊かな人間性を育む。
- ③保護者や地域社会との連携を図り、子どもたちの安全と健康を考える。
- ④大人が楽しむことを忘れない。

今月の歌

「とけいのうた」
「おおきなふるどけい」

梅雨入りとあって、じめじめした暑さが続きますね。気温や天候の変化から体調を崩す子も出てくるのではないのでしょうか。園では、子どもたちの汗をかく機能もしっかり育てていきたいとの思いより、朝でしっかり汗をかき替えを行った後にエアコンを使用し保育室の温度や湿度調整を行い熱中症対策にも務めて参りたいと思います。

「慰霊の日」

6月23日、太平洋戦争から78年目の「慰霊の日」を迎える沖縄！昭和20年の沖縄戦では、住民を巻き込んだ激しい地上戦の末、20万人以上が亡くなり、県民の4人に1人が命を落としました。6月23日は、旧日本軍の組織的な戦闘が終わったとされる日で、沖縄県が「慰霊の日」と定めています。

戦争経験者から話を聞くこともだんだんと難しくなっている現実もあります。絵本や資料館などに足を運ぶ等「平和」って何だろう？と家族で考えてみるのもいいですね。

(NHKニッケイ政治マガジン参照)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
歯科健診	内科健診		横木・きりん	個人面談		リトミック	硬筆らいおん	ぞう・らいおん					歯科健診	遊道体操	救急講習会(職員)	美化作業				リトミック	避難訓練	慰霊の日							

お願い・お知らせ

- 6月5日(月) 個人面談が始まります。(欠席等で面談できない場合は、ご連絡ください。)
- 14日(水) 歯科健診(欠席の場合は、2週間以内に嘱託医「あはごん歯科」を受診してください。)
※事前に、あはごん歯科に電話し予約を入れてください。
- 16日(金)・19日(月) 救命講習は、職員対象の研修となります。
- 17日(土) 美化作業があります。午後は、職務会となります。家庭保育の協力をお願い致します。
- ※ 土曜保育利用は、**木曜日まで**にご連絡ください。食材の準備、職員配置調整が必要な為ご協力お願い致します。

<保健コーナー> 先月の感染症より

- 新型コロナウイルス感染症 4名
- 胃腸炎 3名
- 手足口病
- 突発性発疹 2名
- 溶連菌 1名



夕方の園庭遊び

泥団子や水の流れ遊びを楽しむ様子から次第に遊び方もダイナミックとなり「泥のお風呂」と目を輝かし飛び込む子どもの姿も見られます。

ほとんどのご家庭がお迎えした後夕飯の準備や家事等に追われてしまうことも想定されます。その背景も踏まえ職員同士意見を交わした結果、私たちが大切にしたいことは何かと考えた時に、子どもたちの「子ども時代」、「やりたい」気持ちは大切にしたい！大人がルールを決めるのではなく、子どもたちと話し相談して決めていこうとなりました。

どんな遊びをしたいのか、汚れた時にどうしたらいいか等体験を通し考えられる子に育ててほしいと思います。保護者の方にはご理解とお着がえが必要時にお手伝いして頂けると助かります。ご協力よろしくお願い致します。

交通安全教室

先日、糸満自動車学校にて5歳児を対象に「交通安全教室」を開催して頂きました。就学に向け、通学路や地域で安全に遊べるために、「どのようなことに気を付けるのか?」「どんな危険が潜んでいるのか!」視聴覚教材を用いたり、実際の体験を通してご指導頂きました。「これを機に、お住まいの地域に潜む危険もお家の人と確認し、事故に巻き込まれず、安全な生活を送ろうと学んだ子どもたちの姿がありました。」



これからの暑さどんなことに気を付ける?

～教えて成美先生!～
成美先生手作りの視聴覚教材を使い3歳児(ぞう組)へお話し。身体の水(ペットボトル)が減ると現れる症状やお水を飲むと症状が回復したり、元気に過ごせることやその他にも、どうして帽子をかぶるの?木陰と太陽はどちらが涼しい?遊ぶときは太陽と木陰どっちがいいかな?等、絵カードを見せながら会話し関心が持てる取り組みがありました。

